



広報

なほ

市民の友

第671号 毎月1回発行
2006年(平成18年)

12月

発行●那覇市 編集●秘書広報課
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
☎867-0111 ●印刷 光文堂印刷株

市の人口と世帯	
(注)内はうち外国人 2006(平成18)年10月末現在	
総人口	316,271 (1,999)
男	152,852 (1,060)
女	163,419 (939)
世帯数	129,885 (1,196)
(住民基本台帳人口の内部(外国人を除く))	
本 庁	93,400
真和志	105,518
首 里	58,322
小 祿	57,032



琉球王朝の繁栄をしのばせる

華やかに首里の秋祭り

約450年にわたる琉球王朝の王都として栄華を誇り、様々な文化の発信拠点となった首里を舞台に、今秋、古式ゆかしい二つの祭りが行われました。

10月28日に綾門大道で行われた「綾門大綱曳ぎ」は、琉球王朝時代に琉球国王の代替わりの際に行われた伝統行事です。

三頭貫と呼ばれる独特の形式で行われるのは、明治時代の1898年以来、108年ぶりとなる大綱曳ぎに、地域のみならず多数参加。東西に分かれ、「ハイヤ、ハイヤ」と威勢の良い掛け声を掛け合いながら、大綱を引き合いました。

また、11月3日に行われた首里文化祭では、琉球国王が正月3日の日に、国民の幸福と国の安泰を願って円覚寺、天王寺、天界寺をまわった参詣行幸の行列「古式行列」が色鮮やかに再現されました。

行列では、首里地域の住民のみならず約300人が、王朝時代のあてやかな衣装に身を包み、役人や大臣国王のお付きの人などに扮して、歓会門を起点に首里の町を練り歩き、琉球王朝の繁栄をしのばせました。

沿道を埋めつくした、大勢の観光客や地元の人たちは、古式行列に続く旗頭行列やエイサーなど、総勢3000人の祝賀パレードに声援や拍手を送り、祭りの雰囲気を楽しんでいました。

主な紙面

漫湖の自然環境を守ろう
平成19年度保育所入所児童募集
平成18年を振り返って

情報PACK
6 4 3 2
7 5

協働のまちづくり
つら
那覇を紡ぐ



「協働」とは、まちづくりのために、市民・事業者・市民団体・行政などが、それぞれの特性を發揮しながら協力しあうことです。

11月1日、市と社会福祉法人立保育園那覇市園長会(国吉実節子会長が協定書を締結し、「協働のまちづくり」の一環として、7日より、一斉に市内60か所の認可保育所園との協働による「子育て応援DAY」をスタートさせました。

初回7日には、88組163人の親子が各保育所園を訪れ、多くの保育士や先生方との交流遊びや給食体験を楽しみました。

利用者からは「楽しかった!こういう機会を待っていた」、「毎日でも来たい!」、「子どもも最初は緊張していたが、他の子どもと遊んでうれしそうでした」などの声が寄せられました。

また、受け入れをした保育所園からは「親子が楽しんでいる様子を見てホッとしました」、「好評で思っていた以上に申し込みがありました」などの報告がありました。

市では、身近な保育所園へ気軽に出席、普段、家庭の中だけではなかなか体験できない遊びなどを保護者と一緒に体験することで、楽しいひとときを過ごしてほしいと考えています。

また、給食の試食体験をすることで、離乳食・乳児食などの形態や味付け、子どもの食べる分量などについて、保護者の意見交換の場としても期待できます(こじか保育園では12組の親子が参加)

保育所での体験を
楽しみませんか!

実施保育所園では「こそだておうえん」の文字が入ったかわいい似顔絵が、迎えてくれます。

どうぞお気軽にご利用ください。

市のこどもみらい局では、「子育て応援DAY」を利用することにより、子育ての不安感や負担感、孤立感が緩和され子育て環境の充実に向上になればと大きな期待を寄せています。

お問い合わせは
那覇市こどもみらい局子育て応援課
☎867-0111
(内2526・2454)



子育てをする保護者の意見交換の場としても期待できます(こじか保育園では12組の親子が参加)

本紙は「カラーバリアフリー(色覚障壁の除去)」につとめています。

お気づきの点がありましたらお寄せください。
☎862-9942 秘書広報課

12100 再生紙を
使用しています。